



井岡山博奇 4基脱硫発電ユニットが168時間試運転テスト完了

当社グループの連結子会社である江西井岡山博奇環保科技有限公司(以下「井岡山博奇」といいます)は2009年12月25日に、受注した4号脱硫発電ユニットが168時間にわたる試運転テストを完了しました。これにより、同社が設定した2009年年間目標を順調に達成することになりました。

井岡山博奇が2009年6月に設立した会社で、当社の指導・サポート、さらに同社全社一丸努力の下で、2009年7月17日、7月31日、11月19日に1号、2号、3号脱硫発電ユニットがそれぞれ168時間にわたる試運転テストを完了しました。

また、第1期(1号・2号ユニット)脱硫発電ユニットは、江西省環保庁による環境保護監視測定にも合格しました。これに伴い、江西省發展改革委員會は第1期脱硫発電ユニットを対象に、2009年9月8日より脱硫設備設置済に対応する優遇電力価格を享受することができ、当社グループ全体の収益構造にも貢献することが期待されます。

さらに、第2期(3号・4号ユニット)脱硫発電ユニットが2009年12月30日に、同庁の環境保護監視測定にも合格し、2010年第1四半期において脱硫設備設置済に対応する優遇電力価格を享受できるとされています。

井岡山博奇は今後も当社グループの指導・サポートの下で、全社一丸で業績を向上させるよう頑張っていく所存であります。